

オンライン保育コンサルテーション同意書

以下、オンライン保育コンサルテーション「オンライン相談」、コンサルタントを受ける者を「コンサルティ」、コンサルテーションを実施する者を「担当者」と記す。

1. 操作の問題について

Zoom や Skype のソフト（アプリ）の操作につきましては、コンサルティの責任でお願いいたします。相談時間時に接続や設定の問題が起こった場合も終了時間、料金は同じです。

2. セキュリティ及びプライバシーについて

(1) オンライン相談をされる際の場所について

相談対象児のプライバシーが確保できる場所からお話してください。

カフェなど公共の場所、第三者が出入りする場所など、相談対象児のプライバシーが確保できない環境からのご相談は、お引き受けすることができません。

(2) 録画や録音、撮影について

プライバシー保護の観点から、コンサルティおよび担当者ともに禁止といたします。

(3) 通信環境について

ご相談時は、不特定多数の人が利用可能な公衆無線 LAN（フリーWi-Fi）は使用しないでください。

(4) 相談内容について

臨床心理士・公認心理師の守秘義務に基づき、相談内容の秘密は厳守いたします。

ただし、以下の場合はその限りではありません。

・法律や社会規範に反することが分かった場合

(5) 相談時に撮影された相談対象児の動画を使用される場合、その扱いについてはコンサルティが責任を負うものとします。

3. オンライン相談の性質について

(1) オンライン相談は、対面や訪問による相談と比べ、コンサルティ、および相談対象児に関して得られる情報が限られるという性質があります。担当者は様々な方法で情報収集、状況把握に努めますが、その性質上、見立てや助言に限界があることをご理解ください。

(2) オンライン相談は、対面や訪問による相談と比べ、コンサルティ、および相談対象児に関して得られる情報が限られるという性質があります。その中で少しでも多くの情報を得る観点から音声のみの相談は承っておりません。必ずビデオ通話でお繋ぎください。

4. グループコンサルテーションについて

- ・申込書には、参加者の正確な人数をご記入ください。
人数分の紹介状をお送りします。
招待状を受け取った以外の者が、相談を傍聴することは禁止します（一台のパソコンを職員で共有する場合を除く）。
- ・参加者は申込者と同一組織の職員（幼稚園教諭、保育士、保健師、看護師、言語聴覚士、作業療法士、栄養士、調理師など）、相談対象児に関わる関連機関の有資格者に限ります。
- ・保護者の同席、傍聴はできません。

5. 心理・発達サポートルームでの相談は、医療行為ではありません。よって相談対象児について精神医学的所見を求められた場合「見立て、アセスメント」はいたしますが、「診断」ではありません。

6. 相談中に暴力的・攻撃的言動が認められる場合は相談を中断させていただくことがあります。その場合、料金の返金はいたしません。

7. 予約された相談時間以外でのご相談には応じることができません。
(例：メール、ツイッター、ブログの掲示板などのSNS、電話、街で偶然会った、等)

8. 担当者は、相談を適切に行うためメモを取らせていただくことがあります。
コンサルティがメモをとられることも自由です。

9. 本同意書は、印刷、PDF 等の方法で、ご自身で（グループコンサルテーションの場合は、園で）保管してください。

同意書は、適宜、内容の見直し、変更を行っております。お申し込みごとに確認いただくとともに、「お申込時のもの」を保管してください。

10. 相談時間の中で、本同意事項について確認するために時間をいただくことがあります。